

武蔵大学「学生による授業評価アンケート」取扱内規

平成23年6月21日 大学協議会制定 2023年12月14日 一部改正

(趣旨)

第1条 この内規は、武蔵大学ファカルティ・ディベロップメント委員会規程(以下「規程」という。)第2条第3号に基づき、学生による授業評価アンケートの実施及び集計結果の利用等について定める。

(アンケートの実施)

第2条 武蔵大学ファカルティ・ディベロップメント委員会(以下「FD 委員会」という。)は、規程第2条第3号に基づき、「学生による授業評価アンケート」(以下「アンケート」という。)を実施する。

(結果の集計、加工及び分析)

第3条 アンケート実施後は、アンケート回答データ(以下「回答データ」という。)を適切に集計、加工及び分析するものとする。

2 前項の作業に当たっては、学生個人を識別できる個人情報が公表されることのないよう配慮するものとする。

3 第1項の集計、加工及び分析に当たっては、その作業の一部又は全部を第三者に委託することができる。

4 前項の委託にあたっては、学生個人を識別できる個人情報は削除するものとする。

(報告書の作成)

第4条 アンケート結果の集計データ(以下「集計データ」という。)を大学全体、学部全体、授業形態別等で集計、加工及び分析した結果をもとに、報告書を作成するものとする。

2 報告書は、教員及び調査に協力した学生へのフィードバック、並びに武蔵大学のファカルティ・ディベロップメント活動への取り組みを学内外に広報することを目的とし、適切な方法で公表するものとする。

3 前項に基づく報告書の公表は、武蔵大学のウェブサイトで行うことができる。

(科目別集計結果)

第5条 集計データを科目別に加工したもの(以下「科目別集計結果」という。)は、科目担当教員に報告するものとする。

2 科目別集計結果は、当該科目の履修登録学生にもフィードバックし、それ以外には原則として非公開とする。

3 顕彰の目的のために公表を行う場合は、その内容及び方法について、FD 委員会が決定する。

(資料の保管等)

第6条 集計データ、科目別集計結果、分析等のため加工したデータ(以下「集計データ等」という。)は、FD 委員会が保管する。

2 集計データ等は、電子媒体で10年間保存する。

3 回答データは、集計後1年間保存する。

4 第4条により作成された報告書は永久保存する。

5 公表された報告書等の著作権等の諸権利は、FD 委員会が管理する。

6 集計データ等の資料を、FD 委員会の許可なく、複写、保存、公開及び利用をしてはならない。

(集計データ等の貸与)

第7条 前条により保管された集計データ等は、授業及び研究指導の内容及び方法の改善を図るための組織的な研修及び研究並びに自己点検・評価の目的で使用する場合に限り、FD 委員会の審議を経て、学長が次に掲げる者に貸与することができる。

(1) 副学長

(2) 学部長、リベラルアーツアンドサイエンス教育センター長、教務委員長、リベラルアーツアンドサイエンス教育センター副センター長及びアカデミック・ダイレクター

(3) 研究科委員長及び教務主任

(4) 全学教務委員長

(5) 教育効果評価委員

(6) その他、FD 委員会が利用目的の正当性を認め、学長が特に許諾した者

2 前項第2号に掲げる者に貸与することができる集計データ等は、原則として当該学部の所管する科目に限るものとし、前項第3号に掲げる者に貸与することができる集計データ等は、原則として当該研究科の所管する科目に限るものとする。

(データの取扱い)

第8条 データの取扱いに関しては、学校法人根津育英会武蔵学園個人情報保護規程及び本法人の諸規程を遵守し、個人情報の保護に努めるものとする。

(守秘義務)

第9条 アンケートの実施・集計等に当たって立場上知りえた情報を他に漏らしてはならない。

(所管)

第10条 この内規に関する所管部署は、大学企画課とする。

(改廃)

第11条 この内規の改廃は、FD委員会及び大学協議会の審議を経て、学長が行う。